

平成 26 年度

東京家政大学附属女子中学校

入 学 試 験 問 題

(第 1 回)

〔社 会〕

- 〔注意事項〕
- ・問題は、1 ページから14ページまであります。
 - ・解答はすべて解答用紙の定められた欄^{らん}に記入しなさい。
 - ・〔社会〕と〔理科〕の試験時間は合わせて50分です。
 - ・どちらの教科から解いてもかまいません。時間配分を考えて解きましょう。

1

次の地形図を見て、あとの問いに答えなさい。



(国土地理院 平成 17 年発行 25000 分の 1 地形図「三津浜」)

① 次の文は、ある駅を紹介したものです。この駅をあとから 1 つ選び、記号で答えなさい。

この駅は、伊予鉄道高浜線の停車駅の 1 つです。海に近く、周辺には遊園地があります。

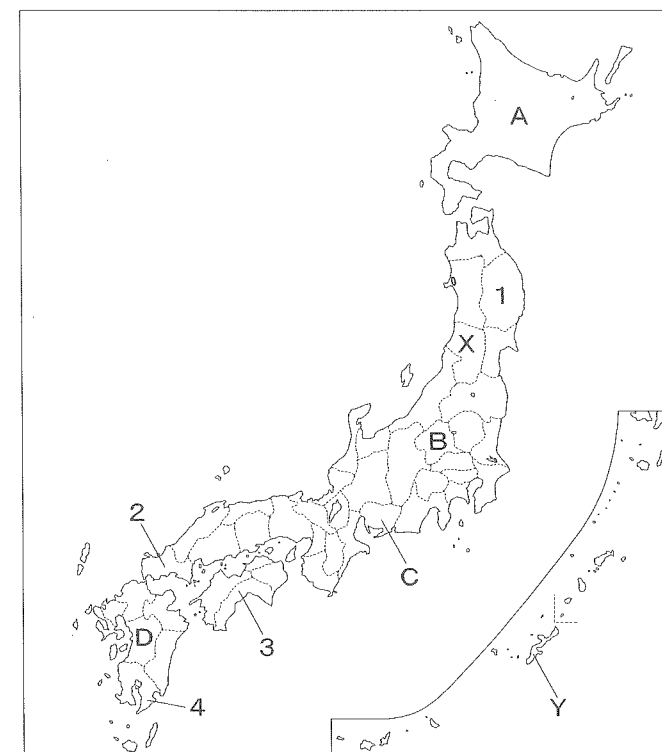
- ア みつはま駅 イ やまにし駅
ウ みつ駅 エ ばいしんじ駅

② で示した範囲に位置する建物として不適当なものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 図書館 イ 消防署 ウ 郵便局 エ 発電所

2

次の地図を見て、あとの問いに答えなさい。



- ③ この地形図上では、みつ駅から卸売市場まで約4cm^{はな}離れています。みつ駅から卸売市場までの実際の距離^{きょり}を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 約0.5km イ 約1km ウ 約5km エ 約10km

- ④ この地形図上の山の斜面^{しゃめん}には、の地図記号が多く見られます。

この地図記号が表しているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 広葉樹林 イ 果樹園 ウ 水田 エ 畑

- ① 1～4で示した都道府県について、次の問いに答えなさい。

- (1) これらの都道府県のうち、都道府県名と都道府県庁所在地名が異なる都道府県が1つあります。この都道府県を示す番号を答えなさい。
- (2) これらの都道府県のうち、新幹線が通っていない都道府県が1つあります。この都道府県を示す番号を答えなさい。

- ② Xで示した都道府県は、日本有数の米の生産量があります。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) この都道府県に位置する、米づくりがさかんな平野を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア ^{いしかり}石狩平野 イ ^{えちご}越後平野 ウ ^{しょうない}庄内平野 エ ^{つくし}筑紫平野

- (2) 米づくりの作業を示した次のア～エのうち、田に水を入れて土をならす作業を1つ選び、記号で答えなさい。

ア しろかき イ だっこく ウ 田おこし エ もみすり

③ 中部地方の静岡県と山梨県の県境に位置する富士山は、昨年、世界遺産に登録されました。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) 富士山のふもとに位置する静岡県の富士市には、製紙工場が集まっています。この理由を、富士山が近くにあるということに着目して、自然条件の面から説明しなさい。

(2) 山梨県と同じように海に面していない都道府県のうち、都道府県庁所在地が最も南に位置する都道府県はどこですか。答えなさい。

(3) 富士山のほかに、中部地方にある世界遺産を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 白川郷・五箇山の合掌造り集落

イ 日光の社寺

ウ 紀伊山地の霊場と参詣道

エ 厳島神社

④ 次の表は、地図中にA～Dで示した都道府県の農業と工業の統計をまとめたもので、表中のA～エには、A～Dで示した都道府県のいずれかがあてはまります。A・Cで示した都道府県にあてはまるものを1つずつ選び、記号で答えなさい。

	なすの収穫量 (トン)	キャベツの収穫 量 (トン)	輸送用機械器具 の出荷額(億円)	食料品の出荷額 (億円)
ア	631	57300	3187	18959
イ	14100	229800	193869	15717
ウ	22100	235700	25008	6571
エ	31000	35900	4178	3033

(2013年版「県勢」より)

⑤ Yで示した都道府県について述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 防風林や石がきで囲まれた伝統的なつくりの家が見られます。

イ さんごしょうなどの自然にめぐまれており、観光業がさかんです。

ウ 長い川が少なく、梅雨の影響をほとんど受けないため、ひんぱんに水不足に見まわれます。

エ アメリカ合衆国の軍用地の面積が全都道府県中で最大です。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

世界全体で、あ石炭やい石油、天然ガスなどの化石燃料が重要なエネルギー源として利用されています。最近では、天然ガスの利用が増えるなかで、シェールガスやシェールオイル、メタンハイドレートといったエネルギー源が注目を集めています。秋田県の地層ではシェールオイルの取り出しに成功し、また、うメタンハイドレートが日本近海に豊富にあることも確認されています。日本では、これらの次世代のエネルギー源の開発に向けた研究が行われています。

- ① 下線あについて、石炭をおもな燃料として利用する発電方法を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 火力発電 イ 原子力発電
ウ 地熱発電 エ バイオマス発電

- ② 下線いについて、日本は、石油のもととなる原油をサウジアラビアやアラブ首長国連邦などの西アジアの国々から多く輸入しています。これについて、次の問いに答えなさい。

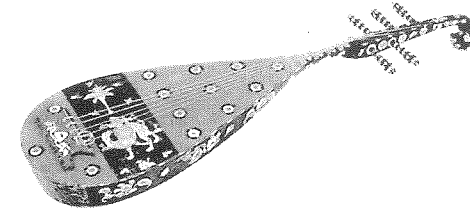
- (1) サウジアラビアで最も信者が多い宗教を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア キリ基督教 イ 仏教
ウ イスラム教 エ ヒンドゥー教

- (2) アジアの国々にふくまれないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア フィリピン イ ブラジル
ウ モンゴル エ インド

- (3) 右の図は、今から1300年ほど前に西アジアの国から伝えられた宝物を表しています。この宝物が伝えられた時代の文化について述べた文として最も適当



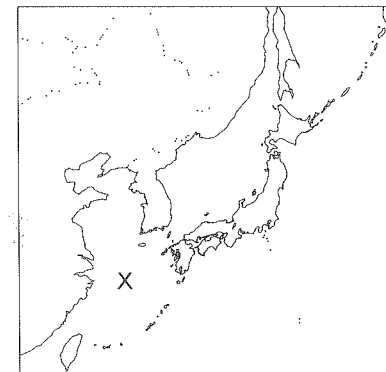
なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ^{きのつらゆき}紀貫之らによって『^{こきんわかしゅう}古今和歌集』がつくられました。
イ ^{むらさきしきぶ}紫式部がかな文字を用いて、『^{げんじ}源氏物語』を著しました。
ウ ^{すぎたげんぼく}杉田玄白らによって『^{かいだいしんしょ}解体新書』が出版されました。
エ 日本最古の和歌集である『^{まんようしゅう}万葉集』がつくられました。

- ③ 下線うについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の地図中にXで示した海の名を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 東シナ海
イ オホーツク海
ウ 太平洋
エ 地中海



- (2) 日本の周辺の海には、レアアースとよばれる金属が多く眠っていることも発表されています。この金属は、2000年ごろからの、ある分野の製品の急速な広まりとともに、その必要性が高まっています。この分野の製品の代表的なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア ^{けいたい}携帯電話 イ 医薬品
ウ ルームエアコン エ 電子レンジ

次の年表を見て、あとの問いに答えなさい。

年 代	で き ご と
3 世紀	あ ひみこ 女王卑弥呼のくにが栄える。
7 世紀	い たい か 大化の改新が始まる。
8 世紀	(う) に都が移され、奈良時代が始まる。
11 世紀	え ふじわら 源氏が東国で勢力を強め、藤原氏がおとろえる。
15 世紀	お おうにん 応仁の乱がおこる。
16 世紀	か おだのふなが 織田信長が楽市・楽座の政策を行う。 ↑ ↓ [き]
19 世紀	ペリーが浦賀に來航する。
20 世紀	＜ 太平洋戦争が始まる。 ＞

① 下線あについて、この国があった時代の日本のようすに関して述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人々が食べ物の残りなどを捨てた貝塚がつくられるようになりました。
 イ 人々は、しゅうかく収穫した稲を高床の倉庫に保存するようになりました。
 ウ 大陸から渡ってきた人々によって、仏教が伝えられました。
 エ 人々は、中国の貨幣かへいを利用して、取り引きを行うようになりました。

② 下線いについて、この政治の改革の中心となった中大兄皇子は、のちに何という天皇として即位そくいしましたか。次から1人選び、記号で答えなさい。

- ア しやうむ聖武天皇 イ すいこ推古天皇
 ウ てんじ天智天皇 エ かんむ桓武天皇

③ (う) にあてはまる都の名を答えなさい。

④ 下線えについて、次の問いに答えなさい。

(1) 藤原頼通よりみちが建てた建造物を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア ほうりゅうじ法隆寺

イ しょうそういん正倉院



ウ びやうどういんほうおうどう平等院鳳凰堂

エ しゅり首里城



(2) のちに源氏は幕府を開きますが、幕府が開かれたのは現在のどの都道府県ですか。次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 神奈川県 イ 京都府 ウ 大阪府 エ 福岡県

⑤ 下線おについて、この戦乱ののち、下剋上げこくじやうの風潮が広まって各地に()大名が現れ、()時代が始まりました。()に共通してあてはまる語句を答えなさい。

⑥ 下線かについて、織田信長はどのようなことを目的として楽市・楽座の政策を行いましたか。「城下町」、「商業」という2つの語句を使って説明しなさい。

⑦ 年表中に「き」で示した期間のできごとについて述べた文として不適当なもの

のを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 関ヶ原の戦いがおこりました。

イ 参勤交代の制度が定められました。

ウ 大政奉還が行われました。

エ ポルトガル船の来航が禁止されました。

⑧ 下線くについて、この戦争に関して述べた文として適当なものを次から

2つ選び、記号で答えなさい。

ア この戦争中、学童の集団疎開が行われました。

イ この戦争中、与謝野晶子が戦争に反対する詩を発表しました。

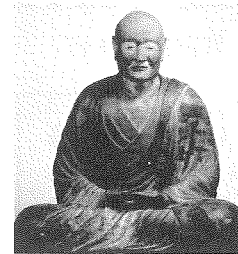
ウ この戦争に勝利した日本は、多額の賠償金を手に入れました。

エ 日本がポツダム宣言を受け入れ、この戦争は終結に向かいました。

5

次の4人の人物について、あとの問いに答えなさい。

人物1



(A)

人物2



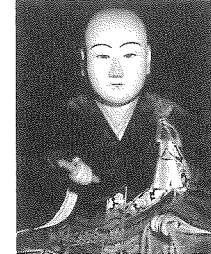
平清盛

人物3



千利休

人物4



北条政子

① (A) には、日本に正式な仏教の教えをもたらした、唐の僧の名が
あてはまります。この人物を次から1人選び、記号で答えなさい。

ア 行基 イ 鑑真 ウ 雪舟 エ 最澄

② 人物2は、武士として初めて太政大臣となった平 清盛を表しています。
この人物について述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号
で答えなさい。

ア 明との間で、勘合とよばれる合札を使った貿易を始めました。

イ 宋と貿易を行うため、ほぼ現在の神戸港にあたる港を整備しました。

ウ すずんだ政治制度や文化を取り入れるため、小野妹子を隋に派遣しま
した。

エ 二度にわたる元の襲来を退けました。

③ 人物3は、() を大成させた千利休を表しています。() にあ
てはまる語句を次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 能(能楽) イ 茶道(茶の湯)

ウ すみ絵(水墨画) エ かぶき踊り

- ④ 次の資料は、人物4が承久の乱のさいに、御家人たちの結束を高めるために行った演説の一部です。()にあてはまる、当時の将軍が武士に対し、手がらに应じて土地をあたえることなどを意味する語句を答えなさい。

昔、頼朝どのが、幕府を開いてから、その()は、山よりも高く、海よりも深いほどです。それが今、よからぬ者のはかりごとのために、朝廷は、幕府をたおせと命令しています。…もし朝廷方につきたいという考えの者がいるなら、今すぐに申し出なさい。

- ⑤ 人物2～人物4を、活躍した年代の古い順に左から並べ、番号で答えなさい。

6

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本国憲法は、あ1947年5月3日に施行されました。

日本国憲法は、(い)、基本的人権の尊重、う平和主義を三大原則としています。また、権力が1つの機関に集中することを防ぐため、え国会・内閣・お裁判所の3つの機関に国のしごとを分担しています。

- ① 下線あについて、5月3日は、現在、何という国民の祝日に定められていますか。次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 勤労感謝の日 イ みどりの日
ウ 文化の日 エ 憲法記念日
- ② (い)にあてはまる語句を答えなさい。
- ③ 下線うについて、平和主義に関する内容は、日本国憲法の前文と第9条に定められています。これについて、日本国憲法第9条に定められている内容として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 国際紛争を解決する手段としての戦争を放棄する。
イ 核兵器を「もたず・つくらず・もちこませず」を国の方針とする。
ウ 陸海空軍その他の戦力を保持しない。
エ 国の交戦権を認めない。

- ④ 下線えについて、国会は、衆議院と参議院の二院によって構成されていますが、両院で議決がことになった場合には、衆議院の議決が国会の議決となるなど、衆議院に優越^{ゆうえつ}が認められています。この理由に関する次の文中の（ ）にあてはまる内容を答えなさい。

衆議院に優越が認められているのは、参議院に比べて衆議院のほうが（ ）ことや、衆議院には解散があることから、国民の意見をより政治に反映させることができると考えられているからです。

- ⑤ 下線おについて、（ ）裁判所の裁判官は、国民審査^{しんさ}をうけます。
（ ）裁判所は、全国に1つしかなく、「憲法の番人」とよばれることがあります。（ ）に共通してあてはまる語句を答えなさい。

入学試験解答用紙（第1回）〔社 会〕

〔注意〕 評点の欄には何も記入しないでください。

1	<table><tr><td>①</td><td></td><td>②</td><td></td><td>③</td><td></td><td>④</td><td></td></tr></table>	①		②		③		④		評 点 ※																																								
①		②		③		④																																												
2	<table><tr><td>①</td><td>(1)</td><td></td><td>(2)</td><td></td><td>②</td><td>(1)</td><td></td><td>(2)</td><td></td></tr><tr><td></td><td>(1)</td><td colspan="7"></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td colspan="4"></td><td>(3)</td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>(2)</td><td colspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>④</td><td>A</td><td></td><td>C</td><td></td><td>⑤</td><td></td><td colspan="3"></td></tr></table>	①	(1)		(2)		②	(1)		(2)			(1)								③						(3)					(2)								④	A		C		⑤					※
①	(1)		(2)		②	(1)		(2)																																										
	(1)																																																	
③						(3)																																												
	(2)																																																	
④	A		C		⑤																																													
3	<table><tr><td>①</td><td></td><td>②</td><td>(1)</td><td></td><td>(2)</td><td></td><td>(3)</td><td></td><td>③</td><td>(1)</td><td></td><td>(2)</td><td></td></tr></table>	①		②	(1)		(2)		(3)		③	(1)		(2)		※																																		
①		②	(1)		(2)		(3)		③	(1)		(2)																																						
4	<table><tr><td>①</td><td></td><td>②</td><td></td><td>③</td><td colspan="4"></td><td>④</td><td>(1)</td><td></td><td>(2)</td><td></td></tr><tr><td>⑤</td><td colspan="3"></td><td>⑥</td><td colspan="9"></td></tr><tr><td>⑦</td><td></td><td>⑧</td><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="8"></td></tr></table>	①		②		③					④	(1)		(2)		⑤				⑥										⑦		⑧												※						
①		②		③					④	(1)		(2)																																						
⑤				⑥																																														
⑦		⑧																																																
5	<table><tr><td>①</td><td></td><td>②</td><td></td><td>③</td><td></td><td>④</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>⑤</td><td colspan="2">→</td><td colspan="2">→</td><td colspan="4"></td></tr></table>	①		②		③		④				⑤	→		→						※																													
①		②		③		④																																												
⑤	→		→																																															
6	<table><tr><td>①</td><td></td><td>②</td><td colspan="3"></td><td>③</td><td></td><td colspan="5"></td></tr><tr><td>④</td><td colspan="7"></td><td>⑤</td><td colspan="4"></td></tr></table>	①		②				③							④								⑤					※																						
①		②				③																																												
④								⑤																																										

受 験 番 号	氏 名	評 点